

## 2025年度 千住学部時間割

科目名称	動物臨床検査学
授業コード	BC251
英語名称	
学期	2025年度後期
単位	2.0
担当教員	岩花 倫生
記入不要 ナンバリングコード	
授業の概要	様々な臨床検査の原理や方法、意義について学び、検体や測定機器の正しい扱い方、所見の記録方法を修得する。
科目に関連する実務経験と授業への活用	製薬会社における創薬研究と獣医系大学大学院の博士課程で研究に携ったことから、知識と技術と経験を授業に活用する。
到達目標	ディプロマ・ポリシーにおける「人と動物の『共生』」についての科学的な専門知識と調査・研究手法を身につけている。また、カリキュラム・ポリシーにおける関係資格取得のための必須科目であり、専門的な知識と技術を実践的に修得する。 これらのポリシーに基づき、動物病院業務に必要な臨床検査学の知識をコアカリキュラムに則って修得する。 動物臨床検査の目的や検査の際に動物に与える影響を理解し、説明できる。
計画・内容	<p>第1回 臨床検査の概要：臨床検査における愛玩動物看護師の役割、血液検体の取扱い、全血球計算法（CBC）の基本、血液塗抹標本</p> <p>第2回 血液塗抹標本の観察、赤血球恒数、貧血</p> <p>第3回 血液成分について（赤血球、白血球の分化、顕微鏡像）</p> <p>第4回 血液凝固検査、赤血球凝集検査、血液型</p> <p>第5回 血液生化学検査の基本事項、電解質、ミネラル</p> <p>第6回 タンパク関連、含窒素関連</p> <p>第7回 酵素関連</p> <p>第8回 脂質代謝と血液生化学</p> <p>第9回 脂質・糖質・糖尿病</p> <p>第10回 腎機能および心機能のマーカー、免疫血清学的検査</p> <p>第11回 甲状腺機能の検査、副腎機能の検査、血液ガス分析</p> <p>第12回 尿検査：取扱い、尿の性状と検査の種類、尿沈渣</p> <p>第13回 糞便検査：採便、寄生虫、虫卵、細胞診：検体の採取、細胞診断の目的と方法</p> <p>第14回 病理組織検査、遺伝子検査</p> <p>第15回 動物臨床検査学のまとめ</p> <p>愛玩動物看護師のカリキュラム（到達目標）との対比</p> <p>第1回講義</p> <p>1. 臨床検査の基礎</p> <p>1) 臨床検査における愛玩動物看護師の役割について理解する</p> <p>2) 基準値、感度、特異度、精度管理について理解する</p> <p>3) 検体採取法（血液、尿、便、粘膜、スワブ、体表組織など）について理解する</p> <p>2. 血液検査</p> <p>1) 血漿、血清の分離法について理解する</p> <p>第2～3回講義</p> <p>2. 血液検査</p>

## 2025年度 千住学部時間割

計画・内容	<p>2) 全血球計算法 (CBC) について理解する          3) 血液塗抹の作製及び観察法について理解する          4) ヘマトクリット管を用いた検査について理解する          第4回講義          2. 血液検査          5) 凝固検査の目的と意義について理解する          第5回～11回講義          2. 血液検査          6) 血液化学検査の目的と意義について理解する          7) 血液ガス検査の目的と意義について理解する          8) 免疫学的検査の目的と意義について理解する          第12回講義          3. 尿検査          1) 尿の性状検査について理解する          2) 尿沈渣について理解する          第13回講義          4. 糞便検査          1) 虫卵・原虫の検出法について理解する          2) 細菌の観察法について理解する          5. 細胞診と病理組織検査          1) 細胞診断の目的と方法について理解する          第14回講義          5. 細胞診と病理組織検査          2) 病理組織検査のための検体の取扱いについて理解する          6. 遺伝子検査          1) 遺伝子検査の目的と応用例について理解する          2) 遺伝子検体の採取及び取扱いについて理解する</p>
授業の進め方	<p>教科書に沿ってスライド、ビデオ等を使用し、最新の情報を盛り込み解説する。          授業の最後に知識と理解度を確認する</p>
能動的な学びの実施	<p>学生への質問も活発に行う予定なので、積極的な授業態度が期待される。</p>
授業時間外の学修	<p>授業後ので知識を確認し、不明確なところは教科書で確認する他、理解できないことはメール等で質問する。          推奨する教科書の当該項目を音読する。復習2時間程度を目安とし15回で30時間となる。</p>
教科書・参考書	<p>教科書：愛玩動物看護師の教科書 第4巻 臨床動物看護学          2022年3月発行          編：緑書房編集部          緑書房</p> <p>教科書：愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書7巻 動物内科看護学/動物臨床検査学          2022年2月 改訂新版第1刷発行          編：一般社団法人 日本動物保健看護系大学協会 カリキュラム委員会          EDUWARD Press</p> <p>参考書：asBOOKS犬と猫の血液学(DVD付) (必須ではない) 著：久末正晴 出版：EDUWARD Press</p>
成績評価方法と基準	<p>講義に10回以上出席し、期末試験 (100%) で規定の60点以上でないと単位を付与することはできない。</p>
課題等に対するフィードバック	<p>小テスト等を講義内で実施し、適宜解説する。質問を受付、フィードバックする。</p>
オフィスアワー	<p>CampusSquareを参照。</p>

## 2025年度 千住学部時間割

留意事項	愛玩動物看護師国家試験の受験資格必須科目である。
非対面授業となった場合の「授業の進め方」および「成績評価方法と基準」	Zoomによるライブ授業を行い、記録から出席状況を把握する。 成績はライブ授業の出席状況（10回以上）とWebClassによる小テスト（20%）および期末試験（80%）の結果から総合的に評価し、60点以上に単位を付与する。  ライブで授業を受けられない場合は録画を視聴するように準備する。録画を視聴した場合はその旨を報告する。小テストおよび期末試験（知識確認試験）で総合的に評価する。

## 2025年度 千住学部時間割

科目名称	動物外科看護学
授業コード	BC280
英語名称	
学期	2025年度後期
単位	2.0
担当教員	佐伯 潤
記入不要 ナンバリングコード	
授業の概要	病気や外傷によって動物達は様々な身体的な障害を起こすが、その治療法としての外科的手術の概要ならびに関連する事項について学び、周術期の動物看護に必要な知識を習得する。愛玩動物看護師国家試験を受験するために必要な科目となっているため、授業の内容は愛玩動物看護師カリキュラムに準拠したものとなっている。
科目に関連する実務経験と授業への活用	愛玩動物看護師国家試験の受験や獣医臨床の現場において必要な外科的知識を臨床獣医師である担当教員が豊富な臨床経験と手術経験を生かした講義を行う。
到達目標	<p>動物の外科手術や麻酔及び周術期の動物看護に携わる基本的な知識を習得する。</p> <p>特に外科的処置は動物の心身に大きな侵襲を与えることから、科学的にそのメカニズムを理解するとともに、疼痛の軽減等、動物福祉に基づく対応も必要であることを理解することが求められる。</p> <p>さらに、麻酔や救急救命処置等、命に直接関係する事項も扱うことから、生命倫理や獣医療倫理にも触れ、愛玩動物看護師として命を扱う臨床現場に携わる心構えについても学ぶ必要がある。</p> <p>なお、本講義はカリキュラム・ポリシーに掲げる「関係資格取得のためのカリキュラム」に該当する。</p>
計画・内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 外傷、創傷管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>・外科的侵襲の病態生理</li> <li>・創傷の分類</li> <li>・止血法</li> <li>・整形外科外傷の管理</li> </ul> </li> <li>2. 外科手術とは <ul style="list-style-type: none"> <li>・外科手術の種類</li> <li>・手術の流れ</li> <li>・手術チーム</li> <li>・周術期とは</li> </ul> </li> <li>3. 術前準備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・飼い主への対応</li> <li>・手術を受ける動物の準備</li> <li>・滅菌</li> </ul> </li> <li>4. 術前準備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・手術室での術前準備</li> <li>・手術に必要な機器の準備</li> <li>・無菌的処置</li> <li>・ポジショニング</li> <li>・術野の準備と消毒</li> <li>・手洗い、手術着・手袋の着用法</li> </ul> </li> <li>5. 麻酔 <ul style="list-style-type: none"> <li>・麻酔処置時における愛玩動物看護師の役割</li> <li>・麻酔リスクの評価（ASA 分類）</li> </ul> </li> </ol>

## 2025年度 千住学部時間割

計画・内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全身麻酔の流れ (麻酔前投与、注射麻酔(導入)、吸入麻酔(維持))</li> <li>・導入時と覚醒時の注意点</li> <li>6. 麻酔             <ul style="list-style-type: none"> <li>・麻酔看視の意義</li> <li>・麻酔看視の方法</li> <li>・麻酔看視項目</li> <li>・麻酔記録の作成法</li> </ul> </li> <li>7. 疼痛管理             <ul style="list-style-type: none"> <li>・疼痛の評価</li> <li>・鎮痛剤</li> <li>・局所麻酔薬</li> </ul> </li> <li>8. 術中補助             <ul style="list-style-type: none"> <li>・直接補助</li> <li>・間接補助</li> <li>・一般的な手術器具の名称と使用法</li> <li>・軟部外科手術での補助</li> </ul> </li> <li>9. 術中補助             <ul style="list-style-type: none"> <li>・整形外科手術で使用する手術器具の名称と使用法及び補助</li> <li>・歯科処置で使用する器具の名称と使用法及び補助</li> <li>・眼科や脳神経外科手術で使用する手術器具の名称と使用法及び補助</li> </ul> </li> <li>10. 縫合材料と縫合法             <ul style="list-style-type: none"> <li>・縫合糸と縫合針</li> <li>・各種縫合法</li> </ul> </li> <li>11. 術後管理             <ul style="list-style-type: none"> <li>・麻酔覚醒後の動物のモニタリング</li> <li>・退院時の注意点と退院後のフォロー</li> <li>・褥創の予防及び対処法</li> </ul> </li> <li>12. 術創管理と包帯法             <ul style="list-style-type: none"> <li>・術創の管理</li> <li>・包帯法</li> <li>・ドレーンの装着と管理</li> </ul> </li> <li>13. ショックと救急救命法             <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急事態(エマージェンシー)</li> <li>・ショックの定義と分類</li> <li>・救急救命法 (一次救命措置、二次救命措置、気管挿管法)</li> </ul> </li> <li>14. 動物理学療法             <ul style="list-style-type: none"> <li>・理学療法の目的と意義</li> <li>・理学療法の進め方</li> <li>・理学療法の手技</li> </ul> </li> <li>15. 総括として理解度の確認を行う</li> </ul> <p>なお、動物外科看護学実習においても同様の項目が含まれるため、双方でしっかりと理解をすること</p>
授業の進め方	<p>パワーポイントを使用した授業形式だが、実際の手術症例の紹介をまじえることで、臨床現場をイメージしやすい工夫を行う。</p> <p>また、授業内容の理解度を確保するための確認テスト(小テスト)を実施する。</p>
能動的な学びの実施	<p>確認テスト(小テスト)を行い、授業内容の振り返りを行う。</p>
授業時間外の学修	<p>すでに行われた授業の復習を行う(60分)。</p> <p>次の授業の項目について教科書に目を通しておく(60分)。</p>
教科書・参考書	<p>教科書：愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 第8巻 動物栄養学 動物外科看護学、動物医療コミュニケーション、(一社)日本動物保健看護系大学協会カリキュラム委員会編、EDUWARD Press(2022年)</p>

## 2025年度 千住学部時間割

成績評価方法と基準	定期試験（70％）＋確認テストおよび課題提出（30％）
課題等に対するフィードバック	課題の際に出た質問等はWebClassやメールで返答する。
オフィスアワー	Campus Squareを参照
留意事項	愛玩動物看護師国家試験受験資格となる農林水産大臣及び環境大臣が指定する科目となる
非対面授業となった場合の「授業の進め方」および「成績評価方法と基準」	<p>非対面授業となった場合には以下のように実施する。</p> <p>授業の進め方 オンライン講義形式（オンデマンド方式）で行い、必要に応じて、パワーポイント等の視覚的教材を用いる。</p> <p>成績評価方法 出席：各回の資料のダウンロード 授業参加態度：課題の提出 評価：確認テスト（授業毎に実施）</p> <p>成績評価：授業参加態度（資料ダウンロード＋課題提出（50％））、小テスト（50％）</p>

## 2025年度 千住学部時間割

科目名称	動物感染症学
授業コード	BC201
英語名称	Animal Infectious Diseases
学期	2025年度後期
単位	2.0
担当教員	彦野 弘一
記入不要 ナンバリングコード	
授業の概要	「愛玩動物看護師カリキュラム」の「動物感染症学」のうち、「動物感染症」について講義する。
科目に関連する実務経験と授業への活用	該当なし
到達目標	<p>病原体の感染経路と伝播様式について理解する。感染症の成立要因について理解する。主な感染症の症状、治療法、予防法について理解する。消毒、滅菌法について理解する。院内感染の予防対策について理解する。</p> <p>本科目は、アニマルサイエンス学科のカリキュラムポリシーにある「人と動物の『共生』」についての科学的な専門知識と調査・研究手法を身につける」ための動物看護専門科目である。内容には、バイオセーフティに関わる倫理を含む。本科目は、アニマルサイエンス学科のディプロマポリシーにある「人と動物の『共生』」についての科学的な専門知識と調査・研究手法や「人と動物の『共生』」についての諸問題に関心をもち、合理的な視点から分析・理解して問題解決に寄与できる能力」を身に付けることに貢献する。本科目は「愛玩動物看護師カリキュラム」に含まれる。</p>
計画・内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1．動物病原微生物学の復習</li> <li>2．感染症概論（感染経路、伝播様式、成立要因）</li> <li>3．ワクチン、抗ウイルス薬、駆虫薬</li> <li>4．抗菌薬、薬剤耐性菌、院内感染の予防対策</li> <li>5．「感染症概論」まとめ</li> <li>6．ウイルス感染症（犬）</li> <li>7．ウイルス感染症（猫）</li> <li>8．ウイルス感染症（複合感染症、狂犬病）</li> <li>9．「ウイルス感染症」まとめ</li> <li>10．細菌感染症（犬）</li> <li>11．細菌感染症（猫）</li> <li>12．原虫感染症</li> <li>13．蠕虫感染症</li> <li>14．「細菌、原虫、蠕虫感染症」まとめ</li> <li>15．近年の動物感染症についての話題</li> </ol>
授業の進め方	<p>パワーポイントを用いて対面授業する。第5、9、14回の講義（「感染症概論」「ウイルス感染症」「細菌、原虫、蠕虫感染症」まとめ）において小テストを行い、授業内容の理解度を確認する。</p>

## 2025年度 千住学部時間割

能動的な学びの実施	メールを用いて講義内容についての質疑応答に応じる。積極的に活用ください。
授業時間外の学修	教科書や参考書を持ちいて自学自習し、講義内容を補足ください（合計60時間程度）。
教科書・参考書	教科書 愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書第3巻「動物感染症学」、一般社団法人 日本動物保健看護系大学協会 カリキュラム委員会、エデュワードプレス 参考書 臨床獣医師のための犬と猫の感染症診療、前田ら（編）、緑書房
成績評価方法と基準	15回中10回以上の講義に出席した学生の成績を評価する。「感染症概論」「ウイルス感染症」「細菌、原虫、蠕虫感染症」まとめの小テストを評価する（合計100%）。
課題等に対するフィードバック	メールを用いて講義内容についての質疑応答に応じる。積極的に活用ください。
オフィスアワー	CampusSquareを参照
留意事項	事前に1年次の動物病原微生物学を履修していることが望ましい。3年次前期の動物臨床検査学実習、3年次後期のアドバンスト実習における動物感染症学実習の基礎となる。
非対面授業となった場合の「授業の進め方」および「成績評価方法と基準」	授業の進め方 zoomによるオンライン授業や課題提示型学修などを組み合わせて実施する。 成績評価方法と基準 15回中10回以上の講義に出席した学生の成績を評価する（課題のダウンロードなどで出席を確認する）。「感染症概論」「ウイルス感染症」「細菌、原虫、蠕虫感染症」まとめの小テストを評価する（合計100%）。

## 2025年度 千住学部時間割

科目名称	公衆衛生学
授業コード	BC382
英語名称	
学期	2025年度後期
単位	2.0
担当教員	山本 和弘
記入不要 ナンバリングコード	
授業の概要	愛玩動物看護師にとって個々の動物をみる臨床現場での実践は多いが、この授業「公衆衛生学」は、公共の全体集団における健康の維持増進および疾病予防の方法を学ぶ。授業では、なるべく身近な生活における、「環境衛生」、「食品衛生」、「疫学」、及び「人獣共通感染症」について分かりやすく具体的に説明する。本科目は「愛玩動物看護師カリキュラム」対応科目である。
科目に関連する実務経験と授業への活用	米国での感染症疫学研究、野生動物調査の経験、開発途上国での人口動態や感染症コントロールの実務経験や、日本国内での動物病院での臨床経験に基づき講義を行う。
到達目標	ディプロマ・ポリシーにある「人と動物の『共生』」についての科学的な専門知識を習得し、カリキュラム・ポリシーに掲げる「社会において新たな領域を開拓する人間」を育てる。この授業では人と動物双方の集団全体における疾病予防、寿命の延長、健康増進をはかる科学的技術と知識を習得する。 動物病院、動物保護団体、産業動物、実験動物、動物関連の一般企業などの現場における人々全般の健康と安全を保証し、公共の秩序を保全するためのリーダーシップを発揮する知識と実践力を身につける。日本における動物看護学の能力育成のため、グローバルな視点から授業を展開し、学生の意見や考えを取り入れた双方向のアクティブラーニングを活用する。なお、本講義はカリキュラム・ポリシーに掲げる「関係資格取得のためのカリキュラム」に該当する。
計画・内容	獣医師である山本が担当する 1) イントロダクション：これから何を学ぶのか。我々が直面している現状。公衆衛生の目的、公衆衛生業務、国民衛生の動向、One Healthについて獣医療との関連。 予習：最近起こった興味ある集団感染等の話題に留意しておく（1時間） 復習：WebClassでパワーポイントスライドの見直しと整理（1時間） 2) イントロダクション2（つづき） 公衆衛生の目的、公衆衛生業務、国民衛生の動向、One Healthについて獣医療との関連。 予習：関心のあるトピックについて集団における公衆衛生業務について調べる（1時間） 復習：WebClassでパワーポイントスライドの見直しと整理（1時間） 3) 疾病予防：感染症について；感染の成立、疾病・健康障害の発生要因について 予習：具体的にいくつかの感染症について調べ、授業内で述べられる感染症の成立を考える（1時間） 復習：WebClassでパワーポイントスライドの見直しと整理（1時間） 4) 疫学とは何か？：集団における健康、および疫学的調査法（その1） 予習：集団における疾病のコントロールとは何かを考えておく（1時間） 復習：WebClassでパワーポイントスライドの見直しと整理（1時間） 5) 疫学的調査法つづき（その2）、予防疫学について：集団における予防獣医学、および疫学的調査法 予習：予防医学にはどのようなものがあるのかを前もって調べておく（1時間） 復習：WebClassでパワーポイントスライドの見直しと整理（1時間） 6) 人獣共通感染症とは何か？：人獣共通感染症 その1 ウイルス編 狂犬病について 予習：疫学の3つの重要要素について再考し動物から感染する病気を調べておく（1時間） 復習：WebClassでパワーポイントスライドの見直しと整理（1時間） 7) 人獣共通感染症 その2 細菌編： 予習：ウイルスだけでなく動物が持つ細菌から感染する病気について調べておく（1時間）

## 2025年度 千住学部時間割

計画・内容	<p>復習：WebClassでパワーポイントスライドの見直しと整理（1時間）</p> <p>8）人獣共通感染症 その3 真菌、寄生虫、その他編</p> <p>予習：動物が持つ真菌（かび）、寄生虫がどのように人に感染するか調べておく（1時間）</p> <p>復習：WebClassでパワーポイントスライドの見直しと整理（1時間）</p> <p>9）環境衛生とは何か？人と環境の関わり。環境の大切さ。歴史、背景、現在の問題</p> <p>予習：一般的に環境の悪化により人の健康被害がどのように生じるのかを調べておく（1時間）</p> <p>復習：WebClassでパワーポイントスライドの見直しと整理（1時間）</p> <p>10）環境衛生：各論 化学物質、放射線による健康障害、衛生動物による被害、咬傷事故、廃棄物処理</p> <p>予習：化学物質や放射線の暴露、衛生動物による健康被害にはどのようなものがあるのか調べておく（1時間）</p> <p>復習：WebClassでパワーポイントスライドの見直しと整理（1時間）</p> <p>11）食品衛生とは何か？食品の安全性を維持する、食品経路で健康障害</p> <p>予習：具体的に食品で起こった健康被害状況、発生例を調べておく（1時間）</p> <p>復習：WebClassでパワーポイントスライドの見直しと整理（1時間）</p> <p>12）食品衛生 食中毒その1：食中毒とは何か？食中毒発生のメカニズム</p> <p>予習：食中毒を防ぐ方法を予め調べておく（1時間）</p> <p>復習：WebClassでパワーポイントスライドの見直しと整理（1時間）</p> <p>13）食品衛生：食中毒その2：集団発生例、食中毒予防法、食中毒の種類・原因</p> <p>予習：具体的に家庭内において食中毒を防止するにはどうすればよいかを考え、調べておく（1時間）</p> <p>復習：WebClassでパワーポイントスライドの見直しと整理（1時間）</p> <p>14）動物性食品の衛生；肉類、乳類、卵類、魚介類から生じる疾病、と畜場と食肉検査</p> <p>予習：家庭においてのタンパク質摂取源とその際の安全性について考え、調べておく（1時間）</p> <p>復習：WebClassでパワーポイントスライドの見直しと整理（1時間）</p> <p>15）食品衛生管理：HACCPについて 公衆衛生学：総括まとめ</p> <p>予習：食品衛生管理にどのような基準があるのか？今まで学んだことの中でこれから実行してゆくことができることは何かを再考する（1時間）</p> <p>復習：WebClassでパワーポイントスライドの見直しと整理（1時間）</p>
授業の進め方	<p>授業はパワーポイント中心に進める。</p> <p>授業前にWebClassに授業資料はすべて掲載する。それを元に予習復習を行うこと。</p> <p>質問等を受け付けた場合は授業内で共有する。</p>
能動的な学びの実施	<p>普段から集団の健康を維持する方法について、食品衛生、疫学、人獣共通感染症、環境衛生の観点から考え、調べておく。また、身近に発生した感染症や環境の悪化に対しての健康被害がどのような時に、どのような場所で、どのような個体に多く生じているのか具体例を検証しておく。</p>
授業時間外の学修	<p>「公衆衛生」は公共の安全と健康を俯瞰的に熟考する学問であるため、公衆の衛生の保全を行うというイメージは抱きにくい。授業では「公衆衛生」が我々の生活に必要かつ重要であるか、実例をあげながら説明する。その「公衆衛生」の実例が自分の身の回りにどのように存在するか？さらに「公衆衛生」を基盤としてどのように社会秩序が維持されているか？を考えながら実生活を過ごすこと。また、そのことを自分なりに考え、言葉にし、レポートに反映すること。（予習、復習、合計60時間程度）</p>
教科書・参考書	<p>愛玩動物看護師カリキュラム準拠 第5巻 2022年改訂版</p> <p>「公衆衛生学、動物看護関連法規、動物愛護・適正飼養関連法規」</p> <p>EDUWARD Press出版</p>
成績評価方法と基準	<p>レポート（40%程度）、期末試験（選択問題）（40%程度）、授業態度（20%程度）で総合的に評価し、最終成績とする。なお、全授業終了時点で2/3以上出席の出席回数がない場合は期末試験を受験することができない。</p>
課題等に対するフィードバック	<p>授業前にWebClassに授業資料スライドはすべて掲載する。</p> <p>レポートに書かれた内容の重要な点についての詳細説明を行う。</p> <p>授業後やオンラインを通して受け付けた質問は、その都度で回答するとともに、必要があれば次回の授業で履修者全員に説明しフィードバックする。</p>
オフィスアワー	<p>基本的にはキャンパススクエアを参照すること。</p> <p>随時、質問は口頭にて、もしくはメール、LINE等においても受け付ける。対面にての質問は担当教員とアポイントを取ること。</p>
留意事項	

## 2025年度 千住学部時間割

非対面授業となった場合の「授業の進め方」および「成績評価方法と基準」	<p>オンライン授業となった際は YoutubeやZoom等による動画配信の授業体系をとる。授業の出席率は資料をダウンロードしたことにより授業出席とし算出する。</p> <p>各自、動画を視聴し、その内容についてのレポートを提出し、最終試験である選択問題に回答することにより成績評価とする。</p> <p>レポート点（80%）、授業態度（20%）トータル100点で60点以上を合格とする。 これらの情報は、キャンパススクエアもしくはWebClass上で配信される。</p>
------------------------------------	--

## 2025年度 千住学部時間割

科目名称	動物行動学
授業コード	BC102
英語名称	Ethology1
学期	2025年度前期
単位	2.0
担当教員	加隈 良枝
記入不要 ナンバリングコード	
授業の概要	動物が世界をどのように認知しているか、そしてその世界の中でどのように行動するかという問題について、進化の視点から学ぶ。この講義を通じて動物の行動と社会の成り立ちを理解し、問題点や疑問点を発見する力を養う。後半では、動物の行動治療における問題行動カウンセリングの進め方と、犬と猫の問題行動の分類と学習理論等を含む修正法などについて解説する。また、哺乳動物の行動や心理状態を制御するメカニズムの基本についても言及する。
科目に関連する実務経験と授業への活用	臨床における実務経験のある教員（加隈）が、行動治療における問題行動カウンセリングの進め方と、犬と猫の問題行動の分類と学習理論等を含む修正法について解説する。
到達目標	カリキュラム・ポリシーにある「人と動物の『共生』を、科学的な視点で分析・理解・表現できるようになるための基礎科目」として、以下の具体的目標を掲げる。 1. 動物の多様な行動と社会の成り立ちについて基礎的知識を得る。 2. 専門知識を獲得し、課題の問題点を発見する力を得る。
計画・内容	1) 動物行動学の概要 2) 行動の進化と適応、家畜化 3) 個体維持行動 4) 社会行動 5) 動機づけと行動の制御 6) 行動の発達 7) 学習 8) 問題行動とは何か、行動診療 9) 問題行動の修正法 行動修正法 10) 問題行動の修正法 環境修正法、薬物療法 11) 犬と猫の攻撃行動 12) 恐怖症・不安 13) 排泄に関する問題行動 14) 高齢性認知機能不全、その他の問題行動 15) まとめ
授業の進め方	講義を中心にして進める。必要に応じて映像を利用する。講義資料はWeb Class上にアップロードする。
能動的な学びの実施	実例を取り上げてディスカッションする機会を設ける。
授業時間外の学修	予習：前回までの授業の内容を見直す（60分） 復習：教科書と配布資料を中心に復習する（60分）

## 2025年度 千住学部時間割

教科書・参考書	教科書：「愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 6 巻 動物行動学 / 愛玩動物学 / 比較動物学 編著：一般社団法人 日本動物保健看護系大学協会 カリキュラム委員会、出版：エデュワードプレス、2022年発行）」
成績評価方法と基準	成績評価は、授業期間中の課題や小テストおよび定期試験について、授業中でとりあげた内容や教科書記載の情報が正しく理解されているか確認することによって行う（途中課題20%、定期試験80%）。
課題等に対するフィードバック	小テストやアンケートを行った場合について、次回以降の授業中に、解説を行う。
オフィスアワー	Campus Squareを参照。
留意事項	愛玩動物看護師試験受験のための必須科目です。
非対面授業となった場合の「授業の進め方」および「成績評価方法と基準」	<p>授業の進め方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・zoomによるオンライン授業と課題学修、授業動画配信等によるオンデマンド授業を組み合わせる。</li> </ul> <p>成績評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中課題50%と期末レポートまたはテスト50%で評価する。</li> </ul>

## 2025年度 千住学部時間割

科目名称	動物医療コミュニケーション
授業コード	BC320
英語名称	
学期	2025年度前期
単位	2.0
担当教員	小野寺 温
記入不要 ナンバリングコード	
授業の概要	<p>この講義では、日常健康管理に関わる飼い主教育や事前問診、入院動物の容態説明、院内における他のスタッフとのコミュニケーションの基礎について学ぶ。</p> <p>本科目は「愛玩動物看護師カリキュラム」対応科目である。</p>
科目に関連する実務経験と授業への活用	動物病院での実務経験がある教員（愛玩動物看護師）が現場での経験を活かし、日常の健康管理に関わる飼い主教育や事前問診、入院動物の容態説明、院内における他のスタッフとのコミュニケーションの基礎について講義を行う。
到達目標	<p>本科目の到達目標は、大項目として「クライアントエデュケーション」、「院内コミュニケーション」、「院内業務」の3つを理解することである。詳細な内容として、クライアントエデュケーションに必要な日常健康管理や病気の予防法に関わる知識を修得し、さらには飼い主とのコミュニケーション技能も理解する。さらに事前問診（獣医療面接）、入院動物の容態説明、院内における他のスタッフとのコミュニケーションの基礎について学び、動物看護師としての病院業務に必要な知識を修得する。</p> <p>また、動物にかかわる基礎知識と専門知識を幅広く有し、「人間と動物のよき共生」という視点から社会に貢献できる人材となれるように、「コミュニケーション力」「組織マネージメント力」を修得し、動物を愛する他者を理解することができる能力を身につける。</p> <p>なお、本講義はカリキュラム・ポリシーに掲げる「関係資格取得のためのカリキュラム」に該当する。</p>
計画・内容	<p>1) 愛玩動物看護師の役割 予習：今までの授業にて学んだ動物看護師の基本的な業務を調べる</p> <p>2) 院内業務：動物医療現場に必要な物品購入や管理について 予習：動物看護師が行う管理の仕事内容を調べる</p> <p>3) 院内業務：動物医療現場におけるその他の管理やペット保険について 予習：前回の内容を復習しておくこと</p> <p>4) 院内業務：受付業務（診療受付、電話対応、清算、トラブル対応など） 予習：受付での業務内容を事前に調べてみる</p> <p>5) 飼い主への指導を主体としたインフォームドコンセント 予習：医療におけるインフォームドコンセントを調べる</p> <p>6) 動物看護学における獣医療面接（コミュニケーション） 予習：附属動物病院実習にて配布された資料を読み復習しておくこと</p> <p>7) 動物看護学における獣医療面接（問診技術） 予習：前回の内容を復習しておくこと</p>

## 2025年度 千住学部時間割

計画・内容	<p>8) 獣医療面接の技法を用いた業務 予習：前回の内容を復習しておくこと</p> <p>9) 入院動物へのケアや容態説明 予習：第6・7回の内容を復習しておくこと</p> <p>10) チーム獣医療（院内コミュニケーション） 予習：チーム獣医療に必要なことは何かを考える</p> <p>11) チーム獣医療（病院マネージメント） 予習：動物看護師に関わる法律と資格について復習しておくこと</p> <p>12) クライアントエデュケーション（飼い主教育） 予習：第5回の内容を復習しておくこと</p> <p>13) クライアントエデュケーション（病気の適切な予防法） 予習：前回の内容を復習しておくこと</p> <p>14) クライアントエデュケーション（指導のポイント） 予習：前回の内容を復習しておくこと</p> <p>15) まとめ 予習：前回までの講義内容を復習しておくこと</p>
授業の進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主にパワーポイントを使用した授業形式で、教科書や参考資料、映像資料など適宜活用する。</li> </ul>
能動的な学びの実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の合間に確認テストを行い、各回の復習に役立つよう、そして理解度を高める手助けをする。</li> <li>・グループにて課題についてのディスカッションを行い、考え方の共有や課題についての解決案を導いていく。</li> </ul>
授業時間外の学修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業前に各回に記載されている予習の箇所を行っておくこと（各回1時間～2時間）</li> <li>・教科書やプリントと関連付けて自分の講義ノートを整理すること（合計60時間程度）</li> </ul>
教科書・参考書	<p>主教材は、教科書および教員が配布する資料。 筆記用具、ノート、教材や資料を保管するためのA4版のファイルを、各自準備すること。</p> <p>教科書： 愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書8巻（動物栄養学/動物外科看護学/動物医療コミュニケーション）</p> <p>参考書： 認定動物看護師教育コアカリキュラム2019 準拠 臨床動物看護学1（全国動物保健看護系大学協会 カリキュラム検討委員会・インターズー） 専門分野 基礎動物看護技術（全国動物保健看護系大学協会 カリキュラム検討委員会・インターズー） 動物看護学・総論（日本動物看護学会教科書編集委員会・インターズー） 動物看護実践ハンドブック（著 HILARY ORPET, PERDI WELSH 監訳 櫻井富士朗・インターズー）</p>
成績評価方法と基準	<p>成績は15回目に実施する試験（70%）+授業内の小テストや受講態度（30%）にて評価する。 遅刻・早退・欠席をする場合には、事務室にある理由書に記入し提出すること。 理由書のない遅刻・早退は欠席となる。</p>
課題等に対するフィードバック	<p>講義内に学生が発表した際には、その都度コメントなどを行う。</p>
オフィスアワー	<p>CampusSquareを参照</p>

## 2025年度 千住学部時間割

留意事項	愛玩動物看護師を目指す学生にとっては必要な内容である。 授業日程は変更される可能性があるので注意すること。
非対面授業となった場合の「授業の進め方」および「成績評価方法と基準」	授業の進め方 非対面の場合には、CampusSquareの掲示板にてオンデマンド型で授業資料や動画を配信する。  成績評価方法と基準 試験（50％）＋授業（50％：授業資料のダウンロードの有無やアウトプットタイム参加の有無）の評価とする。

## 2025年度 千住学部時間割

科目名称	動物臨床看護学各論
授業コード	BC372
英語名称	
学期	2025年度前期
単位	2.0
担当教員	深山 俊治
記入不要 ナンバリングコード	
授業の概要	<p>動物臨床看護学は、疾病に伴う様々な機能障害についてそれを引き起こす疾患ならびにその病態のメカニズムを理解し、さらに症状や必要な処置、治療に関する基本的な知識を修得するための学問である。そして得た知識をもとに各々の機能障害をもつ動物に対してどのような内容の看護を提供すべきか評価し判断した上で実践方法を導き出せる思考を修得することを目的とする。</p> <p>動物臨床看護学各論 ～ のうち、 は獣医師による疾患の解説が中心となる。</p> <p>本科目は「愛玩動物看護師カリキュラム」対応科目である。</p>
科目に関連する実務経験と授業への活用	<p>獣医療の臨床現場で従事しており、また、1次診療施設や2次診療施設を経験している獣医師である深山が講義を行うため、現場のより実践的な情報や知識を講義に活かすことが可能である。</p>
到達目標	<p>本科目は、アニマルサイエンス学科のディプロマポリシーにある「動物にかかわる基礎知識と専門知識を幅広く有し、「人間と動物のよき共生」という視点から社会に貢献できる人材」を目指すことに貢献する。</p> <p>また、アニマルサイエンス学科のカリキュラムポリシーにある「専門的な知識と技術を実践的に学ぶための実習科目を重視する」ことに必要な科目である。</p> <p>なお、本講義はカリキュラム・ポリシーに掲げる「関係資格取得のためのカリキュラム」に該当する。</p>
計画・内容	<p>1)循環器疾患（深山：獣医師） 予習：心臓機能について調べる 復習：心臓機能についてまとめる</p> <p>2)消化器疾患（胃・腸）（深山：獣医師） 予習：胃疾患について調べる 復習：胃疾患についてまとめる</p> <p>3)消化器疾患（肝臓・膵臓）（深山：獣医師） 予習：肝臓疾患について調べる 復習：肝臓疾患についてまとめる</p> <p>4)神経疾患（深山：獣医師） 予習：神経検査について調べる 復習：神経検査についてまとめる</p> <p>5)内分泌疾患（深山：獣医師） 予習：副腎疾患について調べる 復習：副腎疾患についてまとめる</p> <p>6)造血器・免疫介在性疾患（深山：獣医師） 予習：犬猫のワクチンで予防できる疾患を調べる 復習：犬猫のワクチンで予防できる疾患についてまとめる</p>

## 2025年度 千住学部時間割

計画・内容	<p>7)腫瘍性疾患（深山：獣医師） 予習：腫瘍とは何かについて調べる 復習：腫瘍についてまとめる</p> <p>8)生殖器疾患（深山：獣医師） 予習：生殖器疾患について調べる 復習：生殖器疾患についてまとめる</p> <p>9)泌尿器疾患（深山：獣医師） 予習：腎不全について調べる 復習：腎不全についてまとめる</p> <p>10)皮膚疾患（深山：獣医師） 予習：皮膚疾患について調べる 復習：皮膚疾患についてまとめる</p> <p>11)整形外科疾患（深山：獣医師） 予習：骨折について調べる 復習：骨折についてまとめる</p> <p>12)眼科疾患（深山：獣医師） 予習：眼疾患について調べる 復習：眼疾患についてまとめる</p> <p>13)呼吸器疾患（深山：獣医師） 予習：肺の疾患について調べる 復習：肺の疾患についてまとめる</p> <p>14)緊急疾患（深山：獣医師） 予習：中毒について調べる 復習：中毒についてまとめる</p> <p>15)総括（深山：獣医師） 予習：これまで学習した中から重要な点を中心にまとめる 復習：自身の苦手分野を確認し、復習する</p> <p>講義内容の順番は変更になる可能性がある。</p>
授業の進め方	<p>授業は、パワーポイントを使用し映像資料などを適宜活用する。 必要に応じてオンデマンド形式でウェブ上の動画を視聴する授業となる。 教科書を基本とし、必要に応じてcampus squareに資料を掲示する。</p>
能動的な学びの実施	<p>各テーマごとの確認テストで理解を深める。 学生への質問も活発に行う予定なので、積極的な授業態度が期待される。</p>
授業時間外の学修	<p>授業時間外学習（合計60時間程度、予習復習各2時間程度） 予習：教科書を参考にし、授業前に不明な点を明らかにしておく。 復習：講義のノートをまとめ、理解を深める。</p>
教科書・参考書	<p>教科書： 愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書9巻 動物臨床看護学総論・動物臨床看護学各論（エデュワードプレス）</p>
成績評価方法と基準	<p>定期試験（60%）＋確認テスト（25%）＋授業への取り組み（15%）</p>
課題等に対するフィードバック	<p>質問はメールで随時受け付ける。</p>

## 2025年度 千住学部時間割

オフィスアワー	CampusSquareを参照
留意事項	愛玩動物看護師国家試験の受験希望者は必須授業となる。
非対面授業となった場合の「授業の進め方」および「成績評価方法と基準」	授業の進め方 授業動画配信によるオンデマンド授業とする。  成績評価方法 確認テスト（25%）、定期試験（60%）、出席と課題の評価（15%）で成績評価を行う。

## 2025年度 千住学部時間割

科目名称	動物リハビリテーション学
授業コード	BC307
英語名称	Animal Rehabilitation
学期	2025年度後期
単位	2.0
担当教員	川村 和美
記入不要 ナンバリングコード	
授業の概要	病気や外傷によって身体的な障害が起こると、本来自然に行われている家庭での生活や日常活動が制約されるようになる。このような障害のある動物に対して、残された機能や能力を最大限に回復させ、または新たな能力を開発し、本来の日常行動を回復させて動物の自然な生活への復帰を目指して行われる一連の働きかけであるリハビリテーションについて実例を紹介しながら講義する。
科目に関連する実務経験と授業への活用	動物病院での臨床経験を生かし、愛玩動物看護師として覚えておくべき動物リハビリテーションに関する知識について講義する。
到達目標	この講義では、学科及び大学のディプロマポリシーにのっとり動物が日常生活で起こるさまざまな事象・問題を科学的な視点から見つめ、理解して問題解決にとりくめる能力を修得することを目指す。具体的には、障害を受ける側の身体構造と機能、障害を与える原因、障害の症状、そしてリハビリテーションの種類、障害と適応法およびその効果について理解することを目指す。また、動物病院の現場での実践に活かす知識を身につけられるようにすることを目的とする。
計画・内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 動物リハビリテーション概論、動物の運動器の形態と機能（骨・関節）</li> <li>2) 跛行診断および整形外科的診断</li> <li>3) 神経学的診断法および治療効果の評価と歩様分析</li> <li>4) 理学療法の分類と適応</li> <li>5) 関節の可動域運動とストレッチ</li> <li>6) マッサージ、温熱・冷却療法</li> <li>7) エクササイズ療法、水中療法、低出力レベルレーザー療法</li> <li>8) 超音波療法、電気療法</li> <li>9) 飼育環境整備と飼い主との協力体制</li> <li>10) 整形外科的疾患に対するリハビリテーション（大腿骨頭切除後 他）</li> <li>11) 整形外科的疾患に対するリハビリテーション（断脚術後 他）</li> <li>12) 神経学的疾患に対するリハビリテーション（椎間板ヘルニア）</li> <li>13) 神経学的疾患に対するリハビリテーション（その他の神経疾患）</li> <li>14) 肥満動物、高齢動物に対するリハビリテーション</li> <li>15) まとめ、理解度の確認</li> </ol>
授業の進め方	授業形式：パワーポイントを基にして適宜映像資料など活用する。 講義の内容は前後することがある
能動的な学びの実施	講義内での質疑や意見収集も随時行う予定のため、積極的な授業態度を期待する。
授業時間外の学修	予習：骨格や筋肉といった体の構成をはじめ各種疾患に関する知識、飼い主教育など基本的な知識が必要です。このことについて理解をしておくこと。 復習：講義中のノートをまとめ、さらなる理解を深めること。 (合計60時間程度)

## 2025年度 千住学部時間割

教科書・参考書	<p>教科書：特になし</p> <p>参考書：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小動物のリハビリテーション入門、インターズー(株)、東京、2015年</li> <li>・ 犬のリハビリテーション、同上、2007年</li> <li>・ リハビリテーションと理学療法、同上、2006年</li> <li>・ 犬のホリスティックマッサージ、同上、2007年</li> <li>・ 犬と猫のリハビリテーション 実践テクニック、同上、2010年</li> </ul> <p>など</p>
成績評価方法と基準	講義での受講態度や積極性（10％）と確認テストや定期試験（90％）により総合的に評価する。
課題等に対するフィードバック	学生からのコメントや質疑などをもとに、授業への反映や資料配布等を行う。
オフィスアワー	CampusSquare を参照
留意事項	動物医療にかかわる者として豊富な知識を基に正しい技術を習得する必要があり、講義への出席と自発的な学習は不可欠です。
非対面授業となった場合の「授業の進め方」および「成績評価方法と基準」	<p>授業の進め方</p> <p>授業動画配信または資料配布によるオンデマンド授業と適宜Zoomを用いたリアルタイム授業を組み合わせで実施する。</p> <p>成績評価方法と基準</p> <p>出席は資料のダウンロードによる判断とする。</p> <p>授業への取り組み態度は課題の提出状況で判断し、提出された課題の内容に対する評価、出席状況を合わせ、総合的に評価する。</p>

## 2025年度 千住学部時間割

科目名称	動物栄養学
授業コード	BC169
英語名称	
学期	2025年度後期
単位	2.0
担当教員	徳本 一義
記入不要 ナンバリングコード	
授業の概要	本講義では、動物栄養学の基本的な知識を習得するとともに、コンパニオンアニマルの栄養生理について理解することを目的とする。おもにイヌ・ネコを対象動物として講義を行うが、必要に応じて鳥類その他の動物についても言及する。 なお、本科目は「愛玩動物看護師カリキュラム」対応科目である。
科目に関連する実務経験と授業への活用	動物病院での獣医師としての臨床経験、企業および各種団体での活動経験を活かしながら講義を行う。
到達目標	小動物栄養学分野における基礎知識を学び、これらに関する基本的な知識を身につける。栄養素の種類とそれぞれの働きを理解するとともに基本的な栄養管理の方法を修得する。  本科目は、アニマルサイエンス学科のカリキュラムポリシーにあるような「基礎科目」であり、アニマルサイエンス学科のディプロマポリシーにある「動物の基礎生物学的な専門知識を幅広く有し、それらを科学的な思考によって展開してプレゼンテーションできる能力を修得する」ことに貢献する。
計画・内容	1)基礎栄養学 (炭水化物、タンパク質) 2)基礎栄養学 (脂質、ミネラル) 3)基礎栄養学 (ビタミン、水) 4)基礎栄養学 (栄養素の不足、過剰症/中毒、与えてはいけないもの) 5)栄養要求量 (エネルギー要求量(RER、MERなど)の意味と計算法) 6)栄養要求量 (ライフステージと食性・採食・嗜好性) 7)フードと栄養指導 (ペットフードの種類、分類/ペットフードの製造方法) 8)フードと栄養指導 (ペットフードのラベル表示/法規制) 9)フードと栄養指導 (栄養状態の評価法(BCS、体脂肪測定など)) 10)フードと栄養指導 (肥満の弊害と減量プログラムの作成法) 11)疾病の栄養学 (消化器疾患、アレルギー性疾患、問題行動と食事) 12)疾病の栄養学 (尿石症、歯科疾患、糖尿病) 13)疾病の栄養学 (腎疾患、心疾患、肝疾患) 14)強制給餌と経管・静脈栄養法 15)ペットフード市場
授業の進め方	主教材は、教員が配布する資料とし、教科書・参考書を適宜使用しながらパワーポイントおよび動画資料等を用いながら講義をすすめていく。
能動的な学びの実施	確認テストとその解説を行いながら、理解度の振り返りを行う。
授業時間外の学修	講義に関連する内容について調べておくこと。また授業後は配布された資料をみかえし、ノート整理、未理解箇所の抽出を行い不明な点をまとめておくこと。(合計60時間程度)

## 2025年度 千住学部時間割

教科書・参考書	<p>教科書： 愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書8巻(動物栄養学/動物外科看護学/動物医療コミュニケーション)エデュワードプレス、¥3,850円(税込)</p> <p>参考書： ペット栄養管理学テキストブック、一般社団法人日本ペット栄養学会編、¥6,600円(税込)</p>
成績評価方法と基準	<p>授業態度および確認テスト(30%) + 定期試験(70%) 遅刻・早退・欠席をする場合には、事務室にある理由書に記入し提出すること。</p>
課題等に対するフィードバック	<p>授業後に学生から出た質問については、次回授業内でフィードバックを行う。</p>
オフィスアワー	<p>CampusSquareを参照</p>
留意事項	<p>本科目は、愛玩動物看護師の資格取得希望者は必ず受講すること。 ペット栄養管理士(一般社団法人ペット栄養学会)、ペットフード安全管理者・ペットフード販売士(一般社団法人ペットフード協会)の資格取得を希望する学生は受講することが望ましい。</p>
非対面授業となった場合の「授業の進め方」および「成績評価方法と基準」	<p>授業の進め方 Zoomによるオンライン授業・授業動画配信によるオンデマンド授業を実施する。</p> <p>成績評価方法と基準 出席状況および確認テスト(20%) + 定期試験(80%)</p>

## 2025年度 千住学部時間割

科目名称	愛玩動物学
授業コード	BC107
英語名称	
学期	2025年度前期
単位	2.0
担当教員	柳澤 綾
記入不要 ナンバリングコード	
授業の概要	愛玩動物の歴史や品種、使役動物の歴史や役割、適切な飼養管理方法について理解する。なお、本科目は「愛玩動物看護師カリキュラム」対応科目である。
科目に関連する実務経験と授業への活用	本講義では、動物病院での実務経験を持つ本学教員（柳澤:愛玩動物看護師）が、今後の大学での学習や実践的活動の基礎となる知識や技術について実務経験や専門性を生かして講義する。
到達目標	<p>犬、猫の歴史、品種（血統や血統書を含む）、飼育管理の方法、取り扱い方、その活用やケアの方法を理解する</p> <p>代表的なエキゾチックアニマルの種類と特徴、生態、飼育管理について理解する</p> <p>使役動物の特徴と歴史や現状、育成、福祉等について理解する</p> <p>本講義はカリキュラム・ポリシーに掲げる「関係資格取得のためのカリキュラム」に該当する。</p>
計画・内容	<p>第1回 オリエンテーション</p> <p>第2回 犬の飼育の歴史・生態・特徴・現在の飼育状況</p> <p>第3回 犬の代表的な品種と特徴/血統と血統書</p> <p>第4回 犬の飼養管理（飼養環境、健康管理）</p> <p>第5回 犬の飼養管理（基本的なグルーミング、ハンドリング）</p> <p>第6回 犬の活用・使役犬と補助犬</p> <p>第7回 猫の歴史・生態・特徴・現在の飼育状況</p> <p>第8回 猫の代表的な品種と特徴/血統と血統書</p> <p>第9回 猫の飼養管理（飼養環境、健康管理）</p> <p>第10回 猫の飼養管理（基本的なグルーミング、ハンドリング）</p> <p>第11回 愛玩鳥の飼養管理</p> <p>第12回 エキゾチックアニマルの飼養管理（ウサギ、フェレット）</p> <p>第13回 エキゾチックアニマルの飼養管理（げっ歯類）</p> <p>第14回 エキゾチックアニマルの飼養管理（カメ等）</p> <p>第15回 まとめ（理解度の確認）</p>
授業の進め方	教科書の内容を網羅しつつ、パワーポイントを使用した授業形式で、映像資料など適宜活用する。
能動的な学びの実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生への質問も活発に行う予定なので、積極的な授業態度が期待される。</li> <li>・Webアンケートを活用し講義の理解度を振り返る演習を適宜実施する。</li> </ul>
授業時間外の学修	教科書やプリントと関連付けて自分の講義ノートを整理すること。（合計 60 時間程度）

## 2025年度 千住学部時間割

教科書・参考書	教科書：愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書6巻（動物行動学/愛玩動物学/比較動物学），（編者）一般社団法人 日本動物保健看護系大学協会 カリキュラム委員会，エデュワードプレス
成績評価方法と基準	試験（70%）と受講態度（30%）により評価する。
課題等に対するフィードバック	学生からの授業に関する質問やコメントは適宜授業で取り扱い、受講生にフィードバックする。
オフィスアワー	CampusSquareを参照
留意事項	飼育実習（動物看護基礎実習）の事前準備の内容であり、愛玩動物看護師の必須科目でもあるため、原則として必ず履修すること。授業計画の順序は変更される可能性があるので注意すること。
非対面授業となった場合の「授業の進め方」および「成績評価方法と基準」	<p>授業の進め方 授業動画配信または資料配布によるオンデマンド授業とする</p> <p>成績評価方法と基準 授業中課題および授業態度(資料のダウンロード状況等)30%と試験（15回目の理解度の確認）70%で評価する。</p>

## 2025年度

科目名称	動物臨床看護学各論
授業コード	BC373
英語名称	
学期	2025年度前期
単位	2.0
担当教員	三好 哲平
記入不要 ナンバリングコード	
授業の概要	疾病に伴う多様な機能障害について、症状や必要な処置を理解し、各々の機能障害をもつ動物に対してどのような内容の看護を提供すべきか自ら評価・判断できるように考え、探求する姿勢を養う。本科目は愛玩動物看護師国家試験の受験において履修必須である。
科目に関連する実務経験と授業への活用	動物看護の経験がある教員が現場での経験を活かし、疾病に伴う多様な機能障害について症状や必要な処置を説明し、どのような内容の看護を提供すべきかについて講義を行う。
到達目標	多様な機能障害の症状や特徴について理解し、各々の機能障害を持つ動物に対する援助方法の知識を習得する。 動物の状態・飼い主の状況も踏まえて「動物看護」との繋がりに興味を持ち、日常生活で起こるさまざまな事象・問題を科学的な視点から見つめ、動物へ提供すべき看護を導き出せる思考や正確に表現できる能力を修得する。 なお、本講義はカリキュラム・ポリシーに掲げる「関係資格取得のためのカリキュラム」に該当する。
計画・内容	<p>1) 循環器疾患の動物看護 予習：教科書の循環器疾患の動物看護の章を読む 復習：ノートと資料の整理</p> <p>2) 消化器疾患の動物看護【消化管】 予習：教科書の消化器疾患の動物看護の章を読む 復習：ノートと資料の整理</p> <p>3) 栄養代謝性疾患の動物看護【肝臓、膵臓】 予習：教科書の消化器疾患の動物看護の章を読む 復習：ノートと資料の整理</p> <p>4) 神経疾患の動物看護 予習：教科書の神経・整形外科疾患の動物看護の章を読む 復習：ノートと資料の整理</p> <p>5) 内分泌疾患の動物看護 予習：教科書の内分泌疾患の動物看護の章を読む 復習：ノートと資料の整理</p> <p>6) 感染症・免疫介在性疾患の動物看護 予習：教科書の感染症・免疫介在性疾患の動物看護の章を読む 復習：ノートと資料の整理</p> <p>7) 腫瘍疾患の動物看護 予習：教科書の腫瘍疾患の動物看護の章を読む 復習：ノートと資料の整理</p>

計画・内容	<p>8) 生殖器疾患の動物看護 予習：教科書の生殖器疾患の動物看護の章を読む 復習：ノートと資料の整理</p> <p>9) 排泄機能障害を伴う疾患の動物看護 予習：教科書の排泄機能障害を伴う疾患の動物看護の章を読む 復習：ノートと資料の整理</p> <p>10) 皮膚疾患の動物看護 予習：皮膚疾患に関連する教科書の内容を読む 復習：ノートと資料の整理</p> <p>11) 整形外科疾患の動物看護 予習：教科書の神経・整形外科疾患の動物看護の章を読む 復習：ノートと資料の整理</p> <p>12) 感覚器疾患の動物看護 予習：教科書の感覚器疾患の動物看護の章を読む 復習：ノートと資料の整理</p> <p>13) 呼吸器疾患の動物看護 予習：教科書の呼吸器疾患の動物看護の章を読む 復習：ノートと資料の整理</p> <p>14) 高齢期の動物看護 予習：高齢動物に関連する教科書の内容を読む 復習：ノートと資料の整理</p> <p>15) まとめ 予習：各々の機能障害を持つ動物に対する援助方法について復習する 復習：ノートと資料の整理</p>
授業の進め方	主に教科書や参考図書、スライドを用いて進行する。場合によっては映像資料など適宜活用する。
能動的な学びの実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の合間に確認時間を設け、各回の復習に役立つよう、そして理解度を高める手助けをする。</li> <li>・学生への質問も行う予定なので、積極的な授業態度が期待される。</li> <li>・必ず教科書を持参すること。</li> <li>・筆記用具、ノート、資料を保管するためのA4版のファイルを、各自準備しまとめること。</li> </ul>
授業時間外の学修	<p>授業時間外の学習は、各回のシラパスの下に表記しているものを参照して実施すること。</p> <p>予習（各回2時間程度）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業前に各回に記載されている箇所の教科書を読み予習所を行っておく</li> <li>・不明な単語などは適宜調べておき、授業内容と併せて理解する</li> </ul> <p>復習（合計30時間程度）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書やプリントと関連付けて自分の講義ノートを整理する</li> <li>・病態やその看護などを、将来のために正確に覚える</li> </ul>
教科書・参考書	教科書： 愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書9巻：動物臨床看護学各論,エデュワードプレス
成績評価方法と基準	<p>全15回中10回以上講義に出席したものに定期試験受験資格を与える。</p> <p>成績は、定期試験（70%）+その他、授業内に行う確認テストや課題など（30%）によって評価する。</p> <p>遅刻・早退・欠席をする場合には、事務室にある理由書に記入し提出すること。</p> <p>理由書のない遅刻・早退は欠席となる。</p>
課題等に対するフィードバック	講義内に小テストを実施した場合には、後ほど解説を行う。また、学生が発表した際には、その都度コメント等を行う。

## 2025年度

<p>オフィスアワー</p>	<p>・ CampusSquareを参照</p>
<p>留意事項</p>	<p>動物看護に関わる職業を目指す人にとっては必須の内容である。また愛玩動物看護師国家試験の受験には必須の科目である。          本科目は、臨床動物看護学 ・ と連動している科目のため、必ず ・ を履修すること。          授業日程とタイトルは変更される可能性があるので注意すること。</p>
<p>非対面授業となった場合の「 授業の進め方」および「 成績評価方法と基準」</p>	<p>授業の進め方          非対面の場合には、Webclassにてオンデマンド型で授業資料や動画を配信する。</p> <p>成績評価方法と基準          ハイブリットとなることが想定されるため、試験（50％）＋授業（50％：授業資料のダウンロードの有無や確認テスト参加の有無）の評価とする。</p>